Fukaken

大阪公立大学高専 福祉科学研究会



役割分担した2つ機体を使って 柔軟性の高いスムーズな救助を目指します!

1号機「ヴォイド」

クローラーを用いて、どのような状況でも救助活動を行えます。 また、水平を保つアームで搭載し、安定した救助を行います。

2号機「ムーブ」

機動力の高いメカナムを使い、ガレキを素早く除去します。 ラックアンドオピニオンを使いよりカメラからの多くの情報を 集め、広範囲の監視を行います。

